

## 農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書

### 実施者

ヴィソン多気株式会社

### 取組概要

- 取組名** : 農業と地域の活性化を目指したヴィソンフィールドの活用・提供の取組
- 実施地域** : 三重県多気郡多気町
- アクティビティ種別** : ⑧体験農園提供の取組、⑫農林水産物のブランド化や付加価値向上を図る取組、⑯農山漁村の魅力を活用した国内外の観光客の呼び込みを行う取組
- 取組形態** : 直接的貢献 間接的貢献
- 取組実施日・期間** : 2021年7月20日～2025年11月30日

### 取組詳細

<b>取組の目的・解決したい課題</b>	多気町では耕作放棄地の増加や人材不足などが深刻化している。そこで、「ヴィソンフィールド」を活用し、環境負荷の少ない栽培から調理・喫食までの“食の体験”を提供することで、地域ブランド向上や農地活用、地域活性化を進める。
<b>インプット</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ ヴィソン農園（畑 0.9ha、施設外田 0.6ha、農園スタッフ 6名、レストランスタッフ 14名）</li><li>✓ ヴィソンフィールド（約 35万坪）</li></ul>
<b>アクティビティ</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 有機栽培による農作物の生産・収穫・提供（葉菜類の固定種・在来種を中心に、年間約 100種・3,500kg以上を収穫）</li><li>✓ 年間 150名以上の来場者に、農作物の収穫体験を提供</li><li>✓ 自給自足カレッジ(株)の「自然農法」講習に農園を提供し、年間 24日・計 144時間の現地講習を実施</li><li>✓ レベル 4 をめざす自動運転バスの実証運行に、モビリティ専用レーンと車庫（3台分）を提供し、ヴィソン内の無料巡回バスとして計 560日、1日 5回運行</li></ul>
<b>今後の展望</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 町内農地で、所有者と連携した農作物の作付けを推進</li><li>✓ レストラン食材として、農園の有機農産物に加え、地域農産物の活用を促進</li><li>✓ 農業未経験者向けに、「生産技術講義 + 収穫体験 + ランチ」が一体となった体験プログラムを実施</li><li>✓ 来場者向けの収穫体験だけでなく、農業系学校の学生向けにインターンシップや講習など主体的な学びの場を提供</li><li>✓ 国内外の企業・スタートアップを対象に、農業 DX や自動運転バスなどの先端技術の実装フィールドとして、多気町や大学と連携しヴィソンフィールドを提供</li></ul>

## 農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書

### その他

多気町の誘致によって、2021年、約70の店舗を有する複合商業観光リゾート施設として開業したヴィソンは、地域の観光事業を牽引するとともに、その広大な敷地（約35万坪）と店舗網を活かし、総務省所管のデジタル田園都市国家構想「三重広域連携モデル」（事務局：多気町）における中心的地域事業者として、デジタル地域通貨事業への参画（2023年1月～）等、行政との協働による地域活性化の取組を進めてきた。

また、農業分野においては、生態系や自然環境の保全を行いつつ、固定種や在来種を中心に年間100品種以上の葉菜類を生産・収穫するとともに、併設レストランでは、有機野菜を用いた付加価値の高い料理を提供している。栽培面においては、固定種の「種」を活用する自家採種、「草マルチ」や「混植」など生物多様化につながる農法を実践。あわせて、町内の農業者との協力・連携による農地の有効活用、伝統農法・技術の承継にも取り組んでいる。

生産者支援にも積極的に取り組み、ヴィソン事業立ち上げ時には、生産者に施設内への店舗出店を促すことで、海女漁師による海女文化の発信と「海女料理」の提供（現「海女小屋なか川」）、県内唯一の沖合底引き網漁師による鮮魚の販売・料理提供（現「第十八甚昇丸」）、町内専業畜産農家による精肉店の運営（現「松阪牛精肉・若竹」）など、生産者がより高い所得を得られる“消費の場”を生み出してきた。さらに、「多気町ほろよい焼酎特区」と連携し、町内産の米を原料とした味醂の製造・販売を行う店舗の出店（現「味醂 VIRIN de ISE」）を促すなど、地域発の新たな商品開発も後押ししている。

2024年からは、料理人を目指す高校生を対象に、日本の誇る豊かな食材と食文化、生産現場への理解を深める「全国高校生ガストロノミー甲子園」を多気町、三重テレビ放送(株)、ヴィソンの三者で主催（後援：農林水産省、三重県）。また、多気町とスペイン・バスク州の美食の街「サンセバスチャン市」が締結した「美食を通じた友好の証」に基づく事業の支援、協働により、バスク食文化の紹介・提供など国際的な食文化交流も推進している。

上記のとおり、ヴィソンは、今後も広く「食」に関わる取組を町と連携しつつ、推進・促進していく。